



通 関

経歴

令和4年3月 採用（現職）

令和3年度採用

業務部統括審査官

（通関第1部門担当）付 審査官

前職について

前職は市役所で、給与課及び地域課で計8年勤務しました。

給与課では、給与の支給事務をはじめ、諸手当、退職金や人件費の算定等を担当しました。

地域課では、地域活動の支援、魅力発信、イベント企画、啓発活動、交流づくりなどを担当しました。その他、日常の窓口・電話対応、他都市への派遣、コロナ関連業務・対応なども経験しました。

税関を志望したきっかけ

高校生の頃、テレビ番組の特集で、犬と向き合い試行錯誤しながら懸命に働いているハンドラーの姿を見て「かっこいい仕事だな」と思い、憧れたことがきっかけで税関に興味を持ちました。そのとき感じた憧れが忘れられなかつたのと、語学を活かして働くことに魅力を感じたので、選考採用の募集をHPで知り、応募しました。

現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力

【仕事内容】

私は現在、通関1部門で主に食品の輸出入担当をしており、審査や検査で輸出入貨物の申告が正しく行われているか確認しています。

審査では、提出されたデータや書類を見て、関税法などの法令を守っているか、申告された税額が正しいかなど、誤りや不備がないか確かめています。

検査では、薬物や爆発物などの社会悪物品や偽物などの知的財産侵害品が隠されていないか、申告されていない貨物が混じっていないかなどを、実際に貨物を見て確かめています。

【通関1部門のやりがい】

食品部門では、食品の材料や加工工具によって分類や関税率が異なるものもあるため、材料の产地・成分・製造工程などを審査で確認するのですが、自分で色々と調べて正しい分類が分かったときは嬉しいです。



また、輸出入される貨物を通して、日々、食品に関する知識が増えるので楽しいです。中でも最近は、はちみつにはミツバチが集めた花の蜜によって種類がたくさんあることを審査や検査で知り驚きました。アヒルの卵が使われている海外のお菓子を審査したときは、海外との食文化の違いを感じましたし、こうして日本で仕事をしながら海外を身近に感じることのできるのも、魅力の1つだと思います。

【税関の魅力】

信用して買った商品が偽物だったとか、必要な手続きをしていない輸入品だと分かったら、安全性を疑いますよね。消費者が安心して安全な商品を購入できるように、税関では日々、適正で公平な税関業務を行っています。税関には様々な部署がありますが、どの部署でも、水際で日本の安全を守るという役割に携わることは大きな魅力だと思います。

中途採用で当初は分からぬことばかりでしたが、税関では職員一人一人を大切にしている雰囲気があり、周りの上司や同僚が優しく教えてくれますので、未経験の方でも働きやすい環境だと思います。

どの税関を受験しようか迷われている方は、ぜひ神戸税關に一度来てみてください。素敵な庁舎からいい景色が見れますよ！

ある1日のスケジュール

8:30 登庁

8:45 課内ミーティング

10:45 書類審査、分類の確認のため通関業者へ連絡

・

12:15 昼食

14:00 通関業者立会いの下、貨物の検査

15:00 窓口への提出書類の確認

17:15 退庁



システム

経歴

平成31年3月 採用 監視部統括監視官付 監視官
令和2年 業務部統括審査官付 審査官
令和3年 現職

平成30年度採用

総務部 システム企画調整室 調査官

前職について

科学技術の振興に関する諸事業を推進する財団法人で、産学官連携による国の研究開発プロジェクトの推進や中堅・中小企業支援等を行っていました。

税関を志望したきっかけ

前職の業務で国家公務員の職員と接する機会が多くあり、国のために働く姿に共感していました。そのような中、税関の選考採用試験のポスターを目にし、業務内容を調べていくうちに、「これまで培ってきた経験や知識を生かし、税関の使命を実現する一員になりたい。」との思いが強くなり応募しました。

現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力

私は現在、神戸税関総務部 システム企画調整室に勤務しています。ここでは、税関における様々なシステム・ネットワークの管理・運用を行っており、これらの安定稼働は、税関業務遂行に必要不可欠です。



また、RPA (Robotic Process Automation) 等を活用した定型作業の自動化・省力化も進めており、取締りなどの税関の現場において、職員がより創造的な業務に注力できる環境づくりを行っています。

税関の業務は、想像していた以上に多種多様な業務があり、これまでの様々な経験を生かす可能性があると感じています。

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁
- 9:00 室内のメンバーとミーティングを行い、業務の進捗や課題を共有します。
- 10:00 人事異動で配属される職員が税関システムにアクセスできるよう、新たなIDの作成や端末の設定を行います。
- 11:00 テレワーク中の職員からログインできなくなったという連絡が入ったので、通信障害が起こっていないか確認作業を行います。
- 12:15 昼休み（～13:00）
- 14:00 輸出入貨物の手続や船舶等の入出港手続等を処理するシステム（NACCS）でエラーが表示されたとの連絡があったため、状況を確認し対応方法を回答します。
- 15:30 セキュリティインシデントを未然に防ぐため、情報セキュリティニュースの内容を検討します。日々の数多くの情報の中から職員の目に留まるよう、最新動向も踏まえた内容としています。
- 17:00 退庁 フレックスタイム制度を活用し、子どもの送迎も行っています。

また、研修制度も充実しているため、新たな業務に取り組む際にはその不安を解消することができます。

他方、これらの研修制度を活用して新たなことにチャレンジする機会も多く用意されています。